

ERDAS IMAGINE 2011 による ALOS/AVNIR-2 データ絶対校正係数の確認方法

v1.0

1. はじめに

本技術資料では、ERDAS IMAGINE 2011 による ALOS/AVNIR-2 データ絶対校正係数(ゲイン、オフセット)の確認方法をご紹介します。AVNIR-2 データにおいて、DN(Digital Number)から放射輝度や反射率に変換する際に必要となります。

ALOS データ並びに ERDAS 製品ご活用の参考になれば幸いです。

2. 使用データ・ソフト

2.1. 使用データ

- ・ ALOS/AVNIR-2 レベル 1B1 CEOS

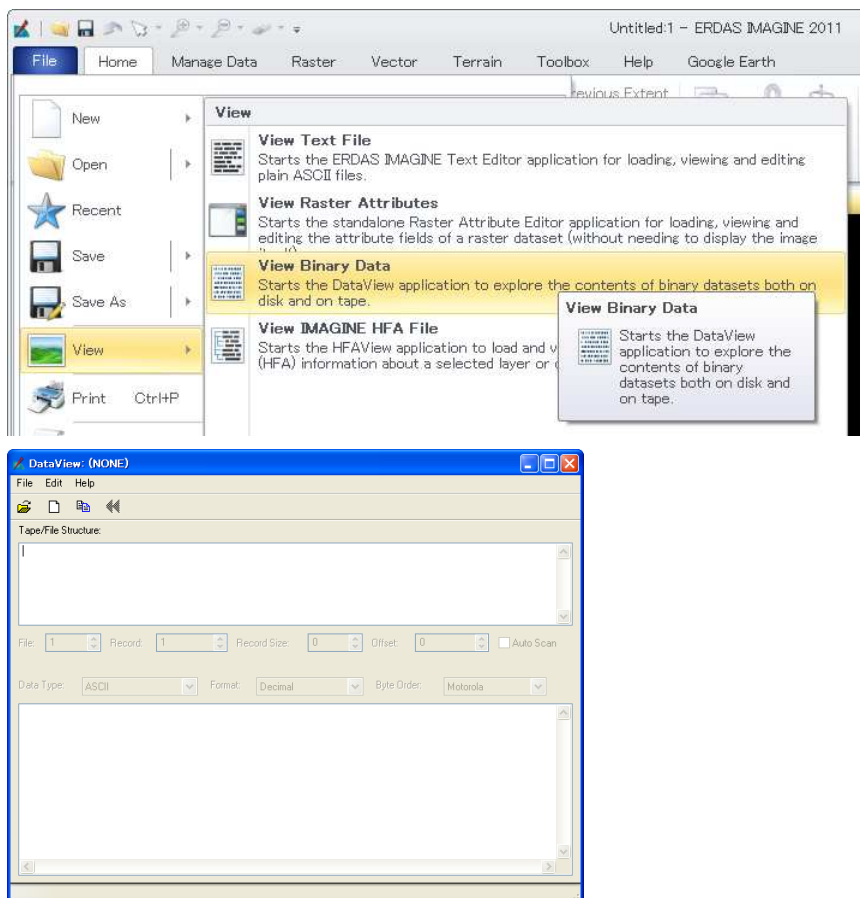
ALOS データにつきましては、弊社 ALOS サイト(<http://jp.alos-pasco.com/>)をご覧ください。

2.2. 使用ソフト

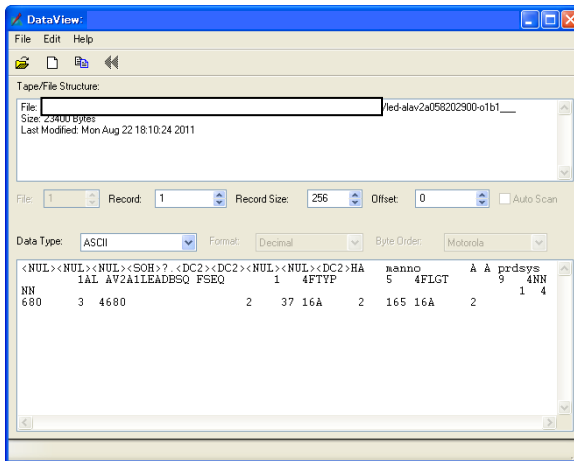
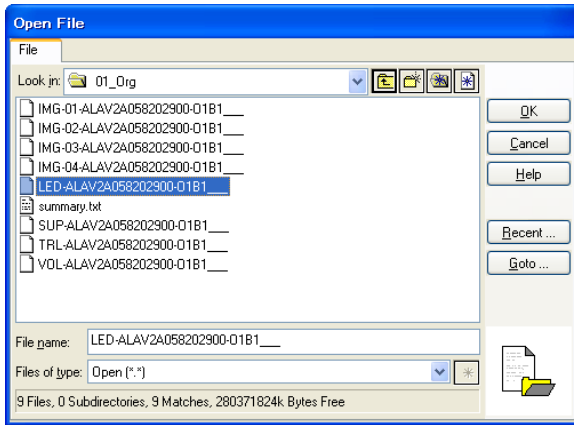
- ・ ERDAS IMAGINE 2011 (v11.0.3.1、Essentials 以上)

3. 絶対校正係数の確認方法

① File タブ > View > View Binary Data より、DataView を開きます。

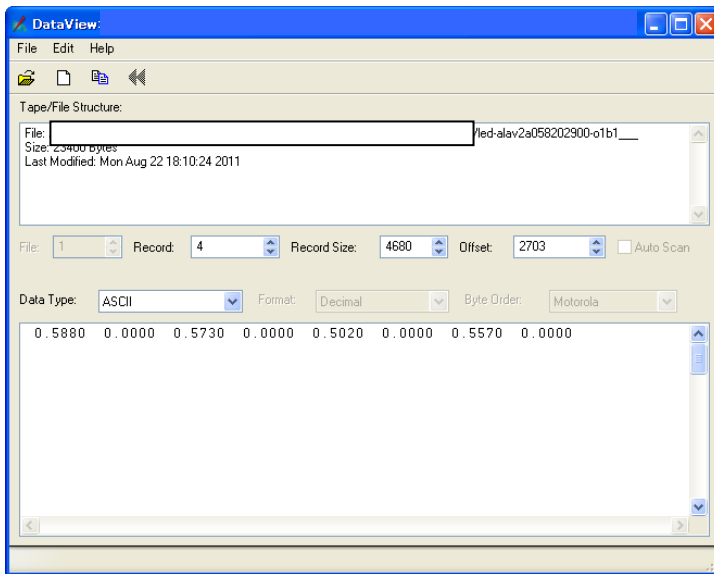


- ② DataView のメニュー>File>Open File より、ALOS/AVNIR-2 レベル 1B1 CEOS データのリーダファイル(LED-***)を指定して、OK ボタンをクリックします。



- ③ DataView で次のように設定し、キーボードの Enter を入力します。

Record : 4
Record Size : 4680
Offset : 2703
Data Type : ASCII



左側から、バンド 1 のゲイン・オフセット、バンド 2 のゲイン・オフセット、バンド 3 のゲイン・オフセット、バンド 4 のゲイン・オフセットが表示されます。

バンド	ゲイン	オフセット
バンド 1	0.5880	0.0000
バンド 2	0.5730	0.0000
バンド 3	0.5020	0.0000
バンド 4	0.5570	0.0000

以上で、ALOS/AVNIR-2 データ絶対校正係数の確認は終了です。

各機能の詳細につきましては、ERDAS 製品のオンラインヘルプやツアーガイド、フィールドガイド等をご参照下さい。

参考文献

- 1) 宇宙航空研究開発機構 地球観測研究センター: ALOS 処理プロダクトフォーマット説明書 AVNIR-2 編 J 改訂版、平成 18 年 10 月、
<http://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/doc/jformat.htm>